

ニッチ市場の価値創造 隠れたニーズをかたちに

取材日 2025 年 10 月 2 日

病院向け LED 照明 (FLAT☆STAR) や工業用紫外線 LED 照明 (BLACK★STAR) の他、製品検査用 LED 照明、ウイルス除菌用の LED 照明の開発・製造・販売

会 社 名：株式会社飯田照明 (創業：2013 年)

代 表 者：代表取締役 飯田 史朗

所 在 地：京都市山科区大塚中溝 81

資 本 金：2,500 万円 従業員数：12 名 HP：<http://www.led-kogen.com/>



ライフサイエンス分野への参入の背景・きっかけ

●導光版を使用した照明の開発

前職で液晶テレビのバックライトに使用する薄い LED 導光板を開発していた飯田史朗氏は、導光板を一般用照明に活用することを思い付き起業した。同社が開発した導光板照明は面光源で光ることから目に優しいという特長があるが、一般の照明よりも 3 倍ほど高く、病室用照明ではパナソニックや東芝といった大手との価格競争に勝てないため、解剖室、MRI 室、手術室、分娩室、ICU などの「特別室」向け照明に特化することとした。



病院向け LED 照明「FLAT☆STAR」

事業化における工夫・苦労・利用した施策等

●大企業とのオープンイノベーションで高品質・オンリーワンの商品開発

(株)クラレの導光板や日亜化学工業(株)の LED を用いた病院向け LED 導光板照明「FLAT☆STAR」や工業用紫外線 UV-LED 照射装置「BLACK★STAR」など、大手企業とのオープンイノベーションでオンリーワンの商品を開発している。取引先から厳格な審査や煩雑なドキュメント対応が求められることもあるが、大手企業出身のベテランシニア人材が多数在籍しており、的確かつ円滑に対応できる。



工業用紫外線 UV-LED 照射装置
「BLACK★STAR」

●営業部門を持たず、商品力で販路拡大

医療用照明の取引先は、電材代理店、病院の施工業者、医療照明メーカーなどが中心。営業担当者を置かず、展示会出展と商社経由で販路を開拓している。「ライティング・フェア」等で商談が成立することも多く、同業他社から製品開発を依頼されるケースもある。

●補助金の活用

「ものづくり補助金」「小規模事業者持続化補助金」「エコノミックガーデニング」「グリーンイノベーション」など多くの補助金を申請し、金型費、材料費や広告宣伝費、資材費、出願費用などに活用。2020 年頃からは補助金に頼らず、自社で一定額の研究開発費を確保している。



ライティング・フェアへの出展

開発・販売状況

●売り上げ前年比 175%！新製品開発と経常利益向上

新商品開発と新規販路開拓が順調に進み、年々売り上げを伸ばすとともに 2020 年からは経常利益率も向上。今後はレーザーの機能と照明を組み合わせた技術開発や導光板 (FLAT☆STAR) を使った、太陽の光を再現した天窓照明の開発等に取り組む。量産体制の確立を目的に、来年 2 月に現社屋の隣接地に新たな生産棟を建設する予定。



CoeLux 社 CEO と天窓照明に関する検討会を実施